



いの町長
塩田 始

新年おめでとうございます。
町民の皆様には健やかで輝かしい新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。また、日ごろから町政全般にわたり、ご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、衆議院の解散、総選挙となりました。大変あわただしい年末でございました。国民が安定した生活を送ることができるとしていただきたいと思います。

そして、8月の台風12号、11号による2週続けての豪雨により、町内でも床上床下浸水などの大きな災害が発生しました。幸い人的被害はありませんでしたが、この災害で被害に遭われた皆様には、あらためまして、心よりお見舞い申し上げます。

自然災害に備え、防災・減災対策の強化は急務となっております。浸水対策として、仁淀川の水位上昇による吐口樋門閉鎖時においても排水を継続して行えるよう、宇治川流域における排水能力向上について国に要望しています。町としても、早急に浸水災害を防ぐため、また災害時においても常

時通行可能な道路の確保ができるよう、国・県・町が連携して浸水対策事業を推進し、安心安全のまちづくりに務めていきたいと考えています。また町民の皆様におかれましては、日ごろからの自主防災、避難訓練など、地域防災力の向上にご協力をお願いいたします。慢性的な交通渋滞を解消するため進めています。高知西バイパスにつきましては、1月20日ごろから国道33号上空を横断する橋桁を仮設し、今年度内には新たに橋梁上部工事と改良工事が発注される予定と国土交通省よりお聞きしています。その他の工区につきましても、平成27年度の枝川ICから天神IC間供用開始の早期実現に向けて取り組んでまいります。

地震と水害の両方に強い百年庁舎を建設工事につきましては、本庁舎棟の躯体もできあがり、現在内装工事を行っている最中です。竣工は3月15日を予定しており、本庁舎での業務開始は5月のゴールデンウィーク明けからの予定となっております。工事期間中は皆様にご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をよろしく願います。

年頭に当たり、町民の皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈りしますとともに、健全で安定したまちづくりに一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。
平成27年元日



いの町議会議長
井上 敏雄

新年おめでとうございます。
町民の皆様には、健やかで希望に満ちた新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

合併から早くも10年。町全体の発展という合併の理念の下、また新たな一歩を踏み出しています。新本庁舎建築では、長らくご不便をおかけしていましたが、本年3月には竣工し、5月に業務を開始します。気持ちも新たに、議会としても町の発展のため尽力する所存でございます。

さて、昨年10月には、第9回高知国際版画トリエンナーレ展が紙の博物館で開催されました。これは和紙文化と版画文化の発展を願って始まったものです。国内外からの出品数も多く、またレベルも高く訪れた方を喜ばせてくれました。

そして、昨年、国土交通省より仁淀ブルーで知られる仁淀川（3回目）・吉野川が1級河川における水質日本一と発表されました。特に仁淀川は人々の水辺利用率が高く全国的に知名度が上がってきています。これもひとえに、

皆様方の自然を大切にすることが努力の賜物であると存じます。今後の観光や商業の発展のためにも、この水質を維持しながら、引き続き全国に発信しなければならぬと思っております。

こういった嬉しいニュースの反面、自然災害の猛威にさらされた年でした。当町も8月の12号、11号台風の豪雨によつて多くの住宅や、国道・町道の浸水、崖崩れと甚大な被害を受けています。また、他県では多くの大切な人命が奪われるなど、全国的に自然の恐ろしさを痛感した年でした。

さらに、広範囲にわたつて甚大な被害が予想される、南海トラフ地震が起きる確率も高まってきていると報道されています。これから議会としても継続して災害対策、地震対策など、数々の山積みする問題への対応を、行政と共に協力し、より一層進めてまいります。

また、議会改革特別委員会の中間報告にもありましたように、開かれた議会・信頼される議会に向け鋭意取り組んでいきますので、今後とも、町民の皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

結びに当たり、町民の皆様方のさらなるご活躍と、ご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

平成27年元日